

八女市 携帯・スマホ利用に関する宣言

近年、携帯・スマホ等の発展には、めざましいものがあります。これらのメディアは大変便利な反面、不適切な利用によりトラブルや事件も大幅に増加しています。

八女市も、その例外ではなく、子どもたち間のトラブルも多数発生している現状です。昨年十一月、市内小中学生を対象に行われた、八女市教育委員会の『携帯電話等に関する意識調査』によると、

①いつも、携帯・スマホが気になって仕方ない。

②メールの等の返信をしないと（忘れると）、仲間外しにされる。

③会ったことのない人とメールのやりとりをしている。

といった問題点が明らかになりました。

八女市小中学校PTA連合会でも、このような状況に危機感を抱いており、子どもたちが携帯・スマホ依存とならないように、さらに子どもたちの安全・安心を守るため、次の三つの指針について宣言します。

一、携帯・スマホ等を小学生は夜九時から朝六時まで、中学生は夜十時から朝六時までは使用させない。

一、勉強・食事・自転車の運転中などは、携帯・スマホを使用させない。

一、家庭で話し合いルールを決め、そのルールを守らせる。

以上の三点を全ての家庭で共通理解し、子どもたちのかけがえのない『命』を地域全体で守っていきましょう。

最後に、この宣言が各ご家庭での実情に合った、携帯・スマホ利用についてのルール作成のきっかけとなり、子どもたちの健全育成の一助となれば幸いです。

平成二十六年十一月二日

八女市小中学校PTA連合会